

■ **科学技術賞**

ほんぐう たつや

本宮 達也

テクノ戦略研究所 代表

耐候性向上法の研究及びウエザリング技術研究の理解増進の推進活動

本宮氏のウエザリングに関する業績は大きく分けて3つある。1つ目は各種の紫外線吸収剤（蛍光染料を含む）の合成、2つ目はそれを使った繊維及び非繊維の耐候（光）性向上法の開発、3つ目は繊維の「高機能付与加工」技術に関する教材を作成し、教育を通じて理解増進活動を推進した。本宮氏は、元々合成化学が専門であり、ナイロンの合成の関係で、紫外線吸収剤の合成を行った。その用途展開は、耐候（光）性の向上対策で学術的に重要な発明をし、高分子材料、産業界のカラーフィルム、日焼け止めクリーム、塗料などに広く使われ、更に、繊維材料の「高機能付与加工」のW&W加工、PP加工の基礎を作り、現在の記憶形状シャツの発展に貢献した。

最近は、「高機能付与加工」技術の一貫として、ウエザリングを含む環境の重要性に着目し、機能性繊維（衣類と産業用）に関する教材を取り入れ、教育の場で、理解増進活動を推進するなど、その功績は大きい。

（推薦団体：社団法人 繊維学会 ）

（所属・肩書きは推薦時 敬称略）